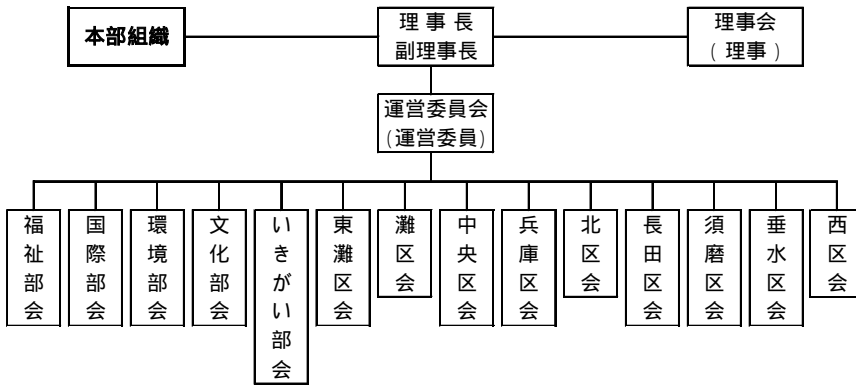
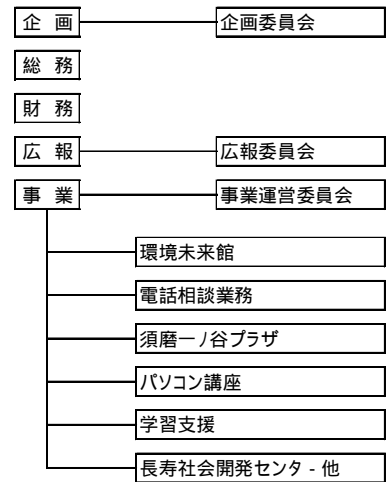


付表 2

1. 全体組織



2. 本部組織 (事務局)



在校生向学習支援活動説明会開催

在校生、学習支援に強い関心



3月24日、25日の両日、シルバーカレッジ在校生(12期、13期、14期)による「19年度の振り返りの地域交流会」実施に合わせ、3回に分けグループわ主催「子どもたちの学習支援活動説明会」をカレッジ内で開催しました。

第1回 3月24日 13:00～14:30
主に北区、兵庫区在住者対象。

第2回 3月24日 14:40～16:10
主に東灘区、灘区、中央区、長田区、西区在住者対象。

第3回 3月25日 13:00～14:30
主に垂水区、須磨区在住者対象。

各回とも同じ内容で、先ず平成19年度学習支援活動の実績と新年度の学習支援活動の進め方を中心に活動全般の説明を行い、質疑応答の後、新年度新たに寄せられた支援要請校(32校)と各校の支援要請内容を参加者全員に紹介し、支援の意向確認を行いました。

3回合計で85名もの参加者があり、説明会は各回とも盛り上がりました。参加者の中には未登録自主参加者が24名を数え、子どもたちの学習支援活動への関心の高さが伺えました。各回とも学習支援活動の実践について活発な質疑がありました。

「在校生が地域交流の一環として実践している学校支援とグループわの学習支援との違いは何か」「学習支援活動には資格が要るか」「活動中の

事故(怪我)は保障してもらえるのか」など実に熱心な質問が相次ぎました。中には「小学校で実際ボランティア活動を行っているが、現場の教育のあり方にいろいろ申し上げたいことがある。わにはボランティア経験者の声を教育現場の実態改善に活かす責任があると考え、わの見解やいかに・・・」といった非常に前向きな意見まで飛び出し、今回の催しは極めて有意義でした。

今回の説明会で紹介した本年度支援要請校と支援要請内容は以下のとおりです。

[東灘区] 本山第3(算数・国語・生活科)、本山第2(特別支援)

[灘区] 六甲(算数・国語・昔のくらし)

[中央区] 宮本(特別支援)

[兵庫区] 和田岬(特別支援)

[北区] ひよどり台(算数・特別支援)、広陵(特別支援)、北五葉(特別支援)、泉台(特別支援)、八多(生活科・特別支援)、藤原台(特別支援)、鈴蘭台(算数・国語・特別支援)、桜の宮(図書ボランティア)、谷上(特別支援)、箕谷(昔遊び)、鹿の子台(特別支援)

[長田区] 真陽(特別支援)、長田(特別支援)、宮川(特別支援)

[須磨区] 松尾(特別支援)

[垂水区] 高丸(特別支援)、東舞子

(特別支援) 福田(特別支援)、下畑台(特別支援)、多聞南(特別支援)、青陽西養(トライやるウィーク)、東垂水(算数・国語・特別支援)、つつじが丘(学習支援)

[西区] 出合(特別支援)、竹の台(特別支援)、東町(特別支援)、伊川谷(特別支援)、井吹東(特別支援)、櫛谷(算数)、木津(学習支援)

会員の皆さん(既登録会員外の方でも志のある方なら歓迎)の中で、上記要請校で「学習支援活動をやってもよい」と考えられる方は遠慮なく、お申し出下さい。(学習支援活動についての各種照会も承ります。)

私たちの学習支援活動には各方面から熱い期待が寄せられ市内各小学校(養護学校)からの支援要請が急増しております。学校の先生方の負担が少しでも軽減され、子どもたちと先生方が共に喜んでいただけたら、そしてそのことで私たち自身が“元気”を貰えたらこんな喜ばしいことはありません。難しい資格は要りません。グループわでは一人でも多くの会員の皆様に、「将来ある子どもたちの学習支援活動」に加わっていただくことを願っています。

(次のページに続く)